

JNSA
ANNOUNCE

主催セミナーのお知らせ

1. PKI Day 2015

「サイバーセキュリティの要となるPKIを見直す」

主催：NPO日本ネットワークセキュリティ協会
 日程：2015年4月10日（金）
 会場：ヒューリックカンファレンス秋葉原 ROOM 1

2. 2014年度活動報告会

主催：NPO日本ネットワークセキュリティ協会
 日程：2015年6月9日（火）
 会場：秋葉原UDXギャラリーネクスト

後援・協賛イベントのお知らせ

1. 第11回IPA「ひろげよう情報モラル・セキュリティコンクール」2015

主催：独立行政法人情報処理推進機構
 日程：2015年4月1日（水）～11月30日（月）
 （募集期間）4月1日（水）～9月7日（月）
 会場：独立行政法人情報処理推進機構

2. 自治体総合フェア2015

主催：一般社団法人 日本経営協会
 日程：2015年5月20日（水）～22日（金）
 会場：東京ビッグサイト（東京国際展示場）
 西展示棟・西3ホール

3. 第19回サイバー犯罪に関する白浜シンポジウム

主催：和歌山県、和歌山県警、白浜町、情報システムコントロール協会大阪支部（ISACA）、和歌山大学、近畿大学生物理工学部、NPO情報セキュリティ研究所
 日程：2015年5月21日（木）～23日（土）
 会場：和歌山県立情報交流センター Big・U

4. ワイヤレスジャパン2015

主催：株式会社リックテレコム
 日程：2015年5月27日（水）～29日（金）
 会場：東京ビッグサイト 西3・4ホール

JNSA 部会・WG2014 年度活動

2015年度の活動予定はホームページで後日公開いたします。

1. 社会活動部会

部長：西本逸郎 氏/株式会社ラック
 副部長：丸山司郎 氏/株式会社ラック

日本社会のサイバーセキュリティへの適応を推進するためメディア等を通じた情報発信や社会貢献活動、政府機関や海外組織との連携など、JNSAの社会的活動を推進する。具体的には、JNSAとしての情報発信の後押し、パブコメ対応や行政との意見交換会、ワークショップ、勉強会や記者懇談会などの普及啓発活動、委託事業などの社会貢献活動、指導者育成や講師派遣などの外部組織支援、国際・他団体連携などを進める。

また「セキュリティしんだん」の発信も継続して行う他、今年度は新たにサイバー脅威の未来予測・発信プロジェクトに向けた検討を行う。

【未来予測検討プロジェクト】

（リーダー：唐沢勇輔 氏/ソースネクスト株式会社）

東京オリンピックを見据えた3～5年先の脅威予測を行い、書籍などの成果物を通じて社会への啓発を図る。

具体的な内容としては、下記を検討する。

- ・5年後のサイバー攻撃とは
- ・企業における情報セキュリティ対策
- ・家庭における情報セキュリティ対策
- ・脅威の技術動向など

<予定成果物>

- ・書籍「脅威の未来予測（仮）」の出版

【セキュリティ啓発WG】

（リーダー：山田英史 氏/株式会社ディアイティ）

「インターネット安全教室」の内容検討や運営サポート、広報活動の検討などを行う。

【指導者育成セミナー講師WG】

（リーダー：持田啓司 氏/株式会社大塚商会）

「中小企業向け指導者育成セミナー」のプログラム検討及びセミナー講師を行う。

2. 調査研究部会

部長：加藤雅彦 氏/株式会社インターネットイニシアティブ

情報セキュリティにおける各種の調査および研究活動を行う。被害調査および市場調査を統計情報公開のための事

業として推進し、IPv6セキュリティ、スマートフォン、SNS、内部犯行、シンギュラリティといった様々なテーマについて調査研究を行い、適宜情報を公開する。勉強会、BoFなどについても必要性を考慮し随時行うこととする。

【セキュリティ被害調査WG】

(リーダー：大谷尚通 氏/株式会社NTTデータ)

個人情報漏えい編、発生確率編の調査を継続し、報告書を作成し公開する。2012年個人情報漏えい編、発生確率編、2013年個人情報漏えい編の調査報告書を作成し公開する。

<予定成果物>

- ・2012年調査報告書(個人情報漏えい編)
- ・2013年調査報告書(個人情報漏えい編)

【セキュリティ市場調査WG】

(リーダー：木城武康 氏/株式会社日立システムズ)

2004年度以来継続で行っている情報セキュリティ市場調査を、同じ仕組みで実施する。

<予定成果物>

- ・2013年度情報セキュリティ市場調査報告書

【IPv6セキュリティ検証WG】

(リーダー：許光明 氏/株式会社ブロードバンドタワー)

IPv4・IPv4/v6混在環境、IPv6 それぞれの環境における公開されたサーバーへの攻撃傾向の取得、攻撃傾向の分析と、冗環境の構築技術の蓄積、安全なServer構築に関する一般的な知見の蓄積を行う。

<予定成果物>

- ・情報分析結果のレポート
- ・基盤環境等の構築手法に関するレポート

【スマートフォン活用セキュリティポリシーガイドライン策定WG】

(リーダー：栃沢直樹 氏/トレンドマイクロ株式会社)

従来のエンタープライズ向けのスマートフォン利用のみならず、コンシューマ(個人)利用も視野に入れたスマートフォン利用にあたっての、リスクを踏まえた有効な活用方法の周知、また、スマートフォンと従来の端末(PCなど)との境界もなくなり始めていることから、位置付けについても改めて議論を行う。

<予定成果物>

- ・ベストプラクティス
- ・活用できていない事例(失敗事例)
- ・将来的なスマホ活用の予測

【SNSセキュリティWG】

(リーダー：高橋正和 氏/日本マイクロソフト株式会社)

社会的な基盤となっているSNSの安全な利用方法を調査し、報告書やセミナーを通じて普及啓発を図る。

今年度は下記調査を行う他、SNSセキュリティWGとしての世の中への提言やイベントの開催も検討する。

- ・SNSに関するセキュリティ啓発の現状の調査
- ・SNS・デバイス・クラウドの関係性の調査

<予定成果物>

- ・各種調査報告書

【組織で働く人間が引き起こす不正・事故対応WG】

(リーダー：甘利康文 氏/セコム株式会社)

以下の3方向から「組織で働く人間が引き起こす不正・事故」に対する考察を深め、ソリューションの提言、提案を行うことを目的とする。

- (1) 人の意識や組織文化、
- (2) 組織の行動が影響を受ける社会文化や規範、
- (3) 不正を防ぐシステム

<予定成果物>

- ・「組織で働く人間が引き起こす不正・事故」書籍

【シンギュラリティ調査WG】

(リーダー：広口正之 氏/リコージャパン株式会社)

コンピュータは進歩を続けているが、2045年になると人類を凌駕する知性を備えるようになると予測されている。このシンギュラリティ、技術的特異点、または、2045年問題と称される課題に対処するため、シンギュラリティに関する海外、国内の状況調査、調査結果のまとめ、啓発のための報告書作成を行う。

<予定成果物>

- ・シンギュラリティ調査報告書(年1回)
- ・シンギュラリティ大学連絡役の設置

【IoTセキュリティWG】

(リーダー：松岡正人 氏/株式会社カスペルスキー)

Internet of Things (IoT) というワードがメディアに登場するようになり、Real time OSのセキュリティの重要性も問われている中、今後、増えうる個人・中小企業のメーカーに対して、セキュリティを維持した製品を提供できるようセキュリティの考慮点等を整理し情報発信していくことを目的に活動する。

具体的には以下の活動を行い、活動成果はNSF等で公表する。

- (1) IoTに関する情報収集
- (2) IoTとは。ICSとの関係等を含めて整理する

(3) RT OSは何があり、そのパッチはどのように提供されているのか、運用はどのようにしているのか

(4) 脅威の事例。今後起こりうる脅威の予測

<予定成果物>

- ・調査結果報告書

【脅威を持続的に研究するWG】

(リーダー：大森雅司 氏/株式会社日立システムズ)

昨今のサイバーセキュリティを取り巻く環境が大きく変化
する中で、セキュリティ脅威の真の姿を捉える必要がある。

本WGでは、サイバーセキュリティを取巻く環境の変化に
応じた顧客ニーズや課題を捉えなおし、国内外における新
たなビジネスアプローチやマーケット構図の変化を持続的
に調査し、会員相互で共有しながら、問題論点や課題につ
いて情報交換を行う「場」を提供していく。

また、これら分析結果を基に各種政策の分析と政策提言
に係る調査研究を実施し、広く提言すると共に、これらの活
動を通じて次世代を担うオピニオンリーダー育成のための経験
と修練の場を目指す。

<予定成果物>

- ・各種テーマに応じた調査レポート、啓発コンテンツ

3. 標準化部会

部会長：中尾康二 氏/KDDI株式会社

昨年度に引き続き、業種・業界・分野等の標準化・ガイド
ライン化などを推進する。具体的には、JNSA目線のセキュ
リティベースラインの提供、情報セキュリティ対策ガイドラ
インの策定などを進める。また、国際標準との親和性の高い
案件については、国際標準への提案も視野に入れて、議論
を進めることとしたい。

【アイデンティティ管理WG】

(リーダー：宮川晃一 氏/日本ビジネスシステムズ株式会社)

アイデンティティ管理の必要性の啓発および導入指針の
提示などによる普及促進、関連他団体との連携により市場
活性化を目的とする。

<予定成果物>

- ・ID連携トラストフレームポリシーの考え方
- ・特権ID管理解説
- ・ロール管理解説書改訂

【国際化活動バックアップWG】

(リーダー：中尾康二 氏/KDDI株式会社)

ISFとの連携については、2014年度は見合わせる。KISIA
との連携を継続し、具体的な連携活動のシナリオを上期を
ベースに韓国と情報交換していく。下期の早い段階で、共同
フォーラムの開催（東京）を予定する。

また、ISO/SC27におけるクラウドセキュリティ/アプリ
ケーションセキュリティ等の国際規格化への貢献を継続する
こととしたい。

<予定成果物>

ISOにおける規格化の文書につき、JNSA目線でのコメン
トを提出することに主軸を置くため、2014年度については、
特別な成果物を想定しない。ISOの規格化が完成した時点
で、その結果に基づくガイドラインなどの策定を考える。

【電子署名WG】

(リーダー：宮崎一哉 氏

/三菱電機株式会社 情報技術総合研究所)

電子署名(含タイムスタンプ)の相互運用性確保のための
調査、検討、仕様提案、相互運用性テスト、及び電子署名普
及啓発を行う。

<予定成果物>

- ・PDF署名(PAdES)プロファイル標準仕様ドラフト
- ・署名検証プロセスに関する標準仕様ドラフト
- ・国際標準化への新規作業項目提案

【PKI相互運用技術WG】

(リーダー：松本泰 氏/セコム株式会社)

PKIに関する課題をWGなどで議論し、そうした活動の成
果をPKI Day等のイベントで発表する。

【セキュアプログラミングWG】

(リーダー：塩田英二 氏/TIS株式会社)

標準化活動に関して意見交換、情報共有を行う。

4. 教育部会

部会長：平山敏弘 氏/日本アイ・ビー・エム株式会社

良質かつ社会のニーズに適合したセキュリティ人材の育成
のため、必要とされる知識・技能等の検討を行い、実際の
大学や専門学校等で評価実験を行う。また、今までの成果
を実務として生かすために、IPA等との協力、JNSA会員社
に対する教育プログラムの開発実施等、会員や社会への還
元も視野に入れる。

【情報セキュリティ教育実証WG】

(リーダー:平山敏弘 氏/日本アイ・ビー・エム株式会社)

2014年度も前期は岡山理科大学において、履修2単位対象となる半期(6ヶ月)で計15回の講義をクラウド環境を利用して、仮想教室環境を実現する遠隔教育実証を実施予定。後期は、教育部会として産学連携での人材育成イベントの実施を計画中。

<予定成果物>

- ・岡山理科大学で実証したクラウドサービス利用の遠隔教育実証報告の作成
- ・教育部会イベント発表資料

【情報セキュリティ教育研究WG】

(リーダー:長谷川長一 氏/株式会社ラック)

実証WGとの連携は引き続き行い、今年度はSECCONメンバー等と連携し実践の情報セキュリティ教育の方法やコンテンツについて検討する。可能であれば、その成果をまとめ、実証教育を実施する。

<予定成果物>

- ・「実践の情報セキュリティ教育について(仮)」または「実践の情報セキュリティ教育コンテンツβ版(仮)」

【IT・セキュリティキャリア女性活性化WG】

(リーダー:北澤麻理子 氏/ドコモ・システムズ株式会社)

勉強会や講演会を主催し、女性のIT・セキュリティスキル向上に貢献する。

5. 会員交流部会

部会長:小屋晋吾 氏/トレンドマイクロ株式会社

情報セキュリティ業界の健全な発展のために会員向けサービスを充実させ、業界の発展に貢献する。具体的には、勉強会や製品紹介サイトの運営、各種ガイドラインと製品との関連付け、情報交換・情報発信などを行う。

【セキュリティ理解度チェックWG】

(リーダー:萩原健太 氏/トレンドマイクロ株式会社)

日本の情報セキュリティのリテラシー向上を目指し、「理解度セルフチェックサイト」、「情報セキュリティ理解度チェック」、「情報セキュリティ理解度チェック・プレミアム」の利用者増加のための活動を行う。2014年度の年間活動予定は以下の通り。

- ・ユーザ向けセミナーを実施する
- ・さらなるプレミアム顧客の拡販に努める
- ・可能であれば新規問題の追加も検討する。

<予定成果物>

- ・追加問題
- ・セミナーの開催

【JNSAソリューションガイド活用WG】

(リーダー:秋山貴彦 氏/株式会社アズジェント)

ソリューションガイドの更なる活用を踏まえ、年間の活動を通じて会員企業自身のPRとその企業が有しているソリューションのPRを図る。

<予定成果物>

- ・JNSA内の他部会/WGが作成した成果物とソリューションガイドとの連携
- ・関係諸団体が作成した各種ガイドラインとソリューションガイドの連携
- ・関係諸団体が有しているWeb内でのバナー掲載促進

【経営課題検討WG】

(リーダー:菅野泰彦 氏/

アルプスシステムインテグレーション株式会社)

中小企業における経営課題を調査・検討し、JNSA会員の事業を応援する。

<予定成果物>

- ・活動を通して分かった中小セキュリティ企業の経営課題のまとめ

6. 西日本支部

支部長:嶋倉文裕 氏/

富士通関西中部ネットテック株式会社

西日本に拠点を置くメンバー企業が中心となり、提携団体との協働の下、西日本のネットワーク社会におけるセキュリティレベルの維持・向上に資すると共に、産官共同して、IT利活用の実現・推進のため、西日本に集積する中小企業がリスクの変化に応じた機動的な対応を行うことができる機会づくりを支援する。

【企画・運営WG】

(リーダー:大財健治 氏/

株式会社ケーケーシー情報システム)

一般向けの公開セミナーに加えて、組込系の繋がるモノづくり・セキュリティセミナーを開催。

また地域のセキュリティレベル向上のため、合同セミナーを年2-3回実施すると共に、昨年に引き続き近畿経済産業局との連携を強化し、経営者向けセキュリティセミナーを積極的に開催していく。

【中小企業向け情報セキュリティポリシーサンプル作成WG】

(リーダー：嶋倉文裕 氏/

富士通関西中部ネットテック株式会社)

情報セキュリティポリシーサンプル0.92版を中小企業に対応するための整理。まずはスタンダード(雛形)を2015年秋に作成する。レファレンスについては、雛形作成後を予定。

<予定成果物>

- ・中小企業向け情報セキュリティポリシーサンプル(雛形)

7. U40部会

部会長：米沢晋 氏/株式会社リンクブレイン

若年層を対象メンバーとして、JNSAの若返り、若年層の活動活発化、幅広い人脈形成を目的として活動を行う。

【JNSAラボネットWG】

(リーダー：長澤駿 氏/富士通エフ・アイ・ピー株式会社)

- ・JNSA内、ラボネットを利用した検証での環境の提供。
- ・ラボネットを利用した技術検証の実施。

【勉強会企画検討WG】

(リーダー：一宮隆祐 氏/日本電気株式会社)

U40部会員の知識・スキル向上を目指し、勉強会を企画・開催する。勉強会は講師からの講義だけにとどまらず、グループディスカッションやライトニングトーク、ハンズオンを取り入れ、意見交換を活発化する。部会員以外のJNSA会員からも勉強会参加者を募り、部会員同士・JNSA会員・講師との人脈形成を行う。

8. 情報セキュリティ教育事業者連絡会 (ISEPA)

代表：与儀大輔 氏/NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

今年度は、ISEPAとしての活動は休止。教育部会との連携を検討する。

9. 日本セキュリティオペレーション事業者協議会 (ISOG-J)

代表：武智洋 氏/日本電気株式会社

セキュリティ診断士に関する検討として、診断士(Webアプリケーション)に必要な知識などの整理を継続する。また、情報セキュリティ小六法の改訂を行い、昨年度のWeb改ざん対策セミナーのような一般向けセミナーを開催。内部セミナー、および、勉強会等を適宜実施する。

<予定成果物>

- ・セキュリティ診断士に向けての検討書等
- ・IT関連法規のケーススタディ事例解説(セキュリティ小六法の強化・充実化)等
- ・セミナー実施報告書(内部向け)、一般向け対策提言(一般公開予定)

【セキュリティオペレーションガイドラインWG】

(リーダー：上野宣 氏/株式会社トライコーダ)

診断士資格の設立に向けて、診断士(Webアプリケーション)資格の要項や必要な知識などの整理、資格試験としての体制についての検討を行なう。

【セキュリティオペレーション技術WG】

(リーダー：川口洋 氏/株式会社ラック)

セキュリティ技術の情報交換及びセミナーを各社持ち回りで実施予定。(1ヶ月~2ヶ月に1度)

【セキュリティオペレーション関連法調査WG】

(リーダー：出口幹雄 氏/富士通株式会社)

月度のミーティング開催(毎月第一週木曜予定)の他、9月に集中検討(合宿)、10月~12月に当WG主催またはWG合同でのセミナーを開催予定。

【セキュリティオペレーション認知向上・普及啓発WG】

(リーダー：井上博文 氏/日本アイ・ピー・エム株式会社)

月次定例WGの他、一般向けセミナーを2回(8月・2月)開催予定。また、6月に集中検討(合宿)を実施予定。

【標的型攻撃対策検討WG】

(リーダー：齋藤衛 氏/株式会社インターネットイニシアティブ)

オンラインおよびオフラインでの事案情報共有、勉強会等の実施(発生事案の状況によるが、年3~4回のWG開催を想定)。

10. 産学情報セキュリティ人材育成検討会

座長：江崎浩 氏/東京大学大学院

今年度もJNSAインターンシップを実施する。9月には企業見学会を実施予定。

11. SECCON実行委員会

今年度も企業スポンサーを募り、「SECCON 2014」として全国的にセキュリティコンテストを実施予定。予選では、女性向け、ジュニア向け、シニア向け大会も企画。

JNSA 役員一覧 2015年3月現在

会長 田中 英彦 情報セキュリティ大学院大学 学長
 副会長 高橋 正和 日本マイクロソフト株式会社
 副会長 中尾 康二 KDDI株式会社

二木 真明 アルテア・セキュリティ・コンサルティング
 前田 典彦 株式会社Kaspersky Labs Japan
 本川 祐治 株式会社日立システムズ
 森 直彦 エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社
 安田 直 株式会社ディアイティ
 山平 哲也 ユニアデックス株式会社
 油井 秀人 富士通エフ・アイ・ビー株式会社
 与儀 大輔 NRIセキュアテクノロジーズ株式会社

理事 (50音順)

遠藤 直樹 東芝ソリューション株式会社
 大城 卓 新日鉄住金ソリューションズ株式会社
 小椋 則樹 ユニアデックス株式会社
 小橋 喜嗣 エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー株式会社
 後藤 和彦 株式会社大塚商会
 小屋 晋吾 トレンドマイクロ株式会社
 桜井 鐘治 三菱電機株式会社 情報技術総合研究所
 下村 正洋 株式会社ディアイティ
 西尾 秀一 株式会社NTTデータ
 西本 逸郎 株式会社ラック
 藤伊 芳樹 大日本印刷株式会社
 藤川 春久 セコムトラストシステムズ株式会社
 水村 明博 EMCジャパン株式会社
 三膳 孝通 株式会社インターネットイニシアティブ

監事

土井 充 公認会計士 土井充事務所

顧問

井上 陽一
 今井 秀樹 東京大学 名誉教授
 佐々木 良一 東京電機大学 教授
 武藤 佳恭 慶應義塾大学 教授
 前川 徹 サイバー大学 教授
 森山 裕紀子 早稲田リーガルコモンズ法律事務所 弁護士
 安田 浩 東京電機大学 教授
 山口 英 奈良先端科学技術大学院大学 教授
 大和 敏彦 日本ラドウェア株式会社
 吉田 眞 東京大学 名誉教授

幹事 (50音順)

我妻 三佳 日本アイ・ビー・エム株式会社
 安達 智雄 日本電気株式会社
 岡庭 素之 キヤノンITソリューションズ株式会社
 加藤 雅彦 株式会社インターネットイニシアティブ
 北澤 麻理子 ドコモ・システムズ株式会社
 木村 滋 シスコシステムズ合同会社
 工藤 雄大 大日本印刷株式会社
 後藤 忍 セコムトラストシステムズ株式会社
 駒瀬 彰彦 株式会社アズジェント
 小屋 晋吾 トレンドマイクロ株式会社
 佐藤 憲一 株式会社OSK
 嶋倉 文裕 富士通関西中部ネットテック株式会社
 下村 正洋 株式会社ディアイティ
 高橋 正和 日本マイクロソフト株式会社
 田中 年男 ネットワンシステムズ株式会社
 中尾 康二 KDDI株式会社
 西本 逸郎 株式会社ラック
 能勢 健一郎 東芝ソリューション株式会社
 樋口 健 株式会社インフォセック
 蛭間 久季 株式会社アークン

事務局長

下村 正洋 株式会社ディアイティ

【あ】

(株)アーク情報システム
 (株)アークン
 アイネット・システムズ(株)
 アイマトリックス(株)
 アカマイ・テクノロジーズ合同会社 **New**
 (株)アズジェント
 アドソル日進(株)
 (株)アピリッツ
 アライドテレシス(株) **New**
 アルテア・セキュリティ・コンサルティング
 (株)アルテミス
 アルプスシステムインテグレーション(株)
 EMC ジャパン(株)
 (株)イーセクター
 (株)イーライセンスシステムズ
 イーロックジャパン(株)
 伊藤忠テクノソリューションズ(株)
 イルボンテ(株)
 学校法人 岩崎学園
 (株)インターネットイニシアティブ
 インタセクト・コミュニケーションズ(株)
 (株)インテック
 (株)インテリジェントウェイブ
 インフォサイエンス(株)
 (株)インフォセック
 ウェブルート(株)
 (株)AIR
 エクスジェン・ネットワークス(株)
 SCSK(株)
 (株)エス・シー・ラボ
 SGシステム(株)
 NRIセキュアテクノロジーズ(株)
 NECソリューションイノベータ(株) **New**
 NECネクサソリューションズ(株)
 エヌ・ティ・ティ・アドバンステクノロジー(株)
 エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ(株)
 エヌ・ティ・ティ・コムウェア(株)
 NTTコムソリューションズ(株)
 エヌ・ティ・ティ・ソフトウェア(株)
 (株)エヌ・ティ・ティ・データ
 (株)エヌ・ティ・ティ・データCCS
 エヌ・ティ・ティ・データ先端技術(株)
 (株)FFRI

(株)OSK
 (株)大塚商会

【か】

(株)Kaspersky Labs Japan
 キヤノンITソリューションズ(株)
 グローバルセキュリティエキスパート(株)
 クロストラスト(株)
 (株)ケーケーシー情報システム
 KDDI(株)
 (株)コムネットシステム
 (株)コンシスト

【さ】

(株)サイバーエージェント
 サイバーソリューション(株)
 (株)シー・エス・イー
 (株)JMCリスクソリューションズ
 ジェイズ・コミュニケーション(株)
 JPCERTコーディネーションセンター
 (株)GENUSION
 (株)シグマクシス
 シスコシステムズ合同会社
 システム・エンジニアリング・ハウス(株)
 (株)シマンテック
 (株)信興テクノミスト
 新日鉄住金ソリューションズ(株)
 新日本有限責任監査法人
 セイコーソリューションズ株式会社
 (株)セキュアソフト
 セキュリティ・エデュケーション・アライアンス・ジャパン
 セコム(株)
 セコムトラストシステムズ(株)
 総合警備保障(株)
 ソースネクスト(株)
 ソニー(株)
 ソフォス(株)
 ソフトバンク・テクノロジー(株)
 ソフトバンクモバイル(株)
 (株)ソリトンシステムズ
 損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント(株)

【た】

大興電子通信(株)

大日本印刷(株)
 タレスジャパン(株)
 TIS(株)
 (株)デアイティ
 デジタルアーツ(株)
 デル(株)
 デロイトトーマツ リスクサービス(株)
 (株)電通国際情報サービス
 東京反訳(株)
 東芝ソリューション(株)
 ドコモ・システムズ(株)
 トレンドマイクロ(株)

【な】

日本アイ・ピー・エム(株)
 日本アイ・ピー・エム システムズエンジニアリング(株)
 日本オラクル(株)
 日本企画(株) **New**
 日本サード・パーティ(株)
 日本セーフネット(株)
 日本タタ・コンサルタンシー・サービスズ(株)
 日本電気(株)
 日本電子計算(株)
 日本電信電話(株)
 日本ビジネスシステムズ(株)
 日本ヒューレット・パッカード(株) **New**
 日本マイクロソフト(株)
 日本ユニシス(株) **New**
 日本ラドウェア(株)
 (株)ネクストジェン
 ネットワンシステムズ(株)

【は】

パナソニック(株)
 (株)日立システムズ
 (株)日立ソリューションズ
 飛天ジャパン(株)
 (株)PFU
 華為技術日本(株)
 富士ゼロックス(株)
 富士ゼロックス情報システム(株)
 富士通(株)
 富士通エフ・アイ・ピー(株)
 富士通関西中部ネットテック(株)
 (株)富士通ソーシアルサイエンスラボラトリ
 (株)富士通マーケティング
 フューチャーアーキテクト(株)

(株)ブロードバンドタワー

【ま】

マカフィー(株)
 みずほ情報総研(株)
 三井物産セキュアディレクション(株)
 三菱スペース・ソフトウェア(株)
 (株)三菱総合研究所
 三菱総研DCS(株)
 三菱電機インフォメーションシステムズ(株)
 三菱電機インフォメーションネットワーク(株)
 三菱電機(株)情報技術総合研究所
 (株)三宅
 (株)メトロ

【や】

(株)ユービーセキュア
 ユニアデックス(株)

【ら】

(株)ラック
 (有)ラング・エッジ
 リコージャパン(株)
 (株)リンクトブレイン **New**
 (有)ロボック

【わ】

(株)ワイ・イー・シー
 (株)ワイズ

【特別会員】

一般社団法人 IIOT **New**
 (ISC)2 Japan
 一般社団法人 コンピュータソフトウェア協会
 ジャパン データ ストレージ フォーラム
 公益財団法人 ソフトピアジャパン
 データベース・セキュリティ・コンソーシアム
 特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会
 電子商取引安全技術研究組合
 東京情報大学
 東京大学大学院 工学系研究科
 一般社団法人 日本インターネットプロバイダー協会
 一般社団法人 日本クラウドセキュリティアライアンス
 一般社団法人 日本コンピュータシステム販売店協会
 特定非営利活動法人 日本システム監査人協会
 特定非営利活動法人 日本セキュリティ監査協会
 一般財団法人 日本データ通信協会 タイムビジネス協議会

JNSA 年間活動 (2014 年度)

4月	4月17日	第1回幹事会	
	4月28日	Heartbleed 勉強会 (PKI 相互運用技術 WG)	
5月	5月10日	産学情報セキュリティ人材交流会～インターンシップに向けて	
	5月14日	2014 年理事会	
6月	6月2日	Bitcoin 勉強会・技術編 (電子署名 WG & PKI 相互運用技術 WG)	
	6月10日	JNSA 2013 年度活動報告会 / 2014 年度総会 (ベルサール神田)	
	6月19日	第2回幹事会	
	6月29日	CTF for GIRLS	
7月	7月19日	SECCON 2014 オンライン予選 (日本語)	
8月	8月22日	第3回幹事会	
9月	9月2日～4日	SECCON 2014 横浜大会	
	9月27日～28日	SECCON 2014 長野大会 (信州大学)	
	9月29日	電子署名 WG & JIPDEC 共催勉強会	
10月	10月7日	WG 合同セミナー 「セキュリティ、次の一手は如何に打つ～企業内外の脅威と対策を考える～」	
	10月15日	第4回幹事会	
	10月25日～26日	SECCON 2014 札幌大会	
11月	11月7日	第4回 日韓シンポジウム (フクラシア東京ステーション)	
	11月9日	SECCON 2014 大阪大会	
12月	12月3日	WG 合同セミナー in Kansai	
	12月6日～7日	SECCON 2014 オンライン予選 (英語)	
	12月9日	第5回幹事会	
	12月17日	Security Day 2014	
1月	1月20日	Network Security Forum(NSF)2015 / 新年賀詞交歓会	
	1月27日	情報セキュリティセミナー in 福岡 「企業におけるセキュリティリスクとその対策とは？ ～人と組織から考えるセキュリティ対策～」	
2月	2月7日～8日	SECCON 2014 CTF 決勝大会 / 全国大会カンファレンス (東京電機大学)	
	2月18日	第6回幹事会	
	2月20日	NSF 2015 in Kansai	
3月			

2014年8月から2015年3月
「インターネット安全教室」開催

2014年10月から2015年2月
「指導者育成セミナー」開催

★ JNSA 活動スケジュールは、<http://www.jnsa.org/aboutus/schedule.html> に掲載しています。

★ JNSA 部会、WG の会合議事録は会員情報のページ <http://www.jnsa.org/member/index.html> に掲載しています。(JNSA 会員限定です)